

2023年度 大学入学共通テスト 英語 リーディング(本試験) 分析

試験時間 80 分

難易度	出題分量	出題傾向
一部やや難化 単語レベルも難易度が高いものは少なかったが、第 6 問がやや難化した印象。	微増 第 6 問のマーク数が 1 増	やや変化あり センター試験時代から続いていた第 4 問のグラフ読み取り問題が事実上の消滅
<p>総評 大きな形式の変化はなかったが、センター試験時代から続いていた第4問のグラフが事実上消滅し、後半はエッセイや評論文の要約または発表スライドの空欄補充というパターンが続いた。どの設問も基本的な単語力と文法力は必要だが、要約の穴埋め等であるからこそ、何を求めて本文を読めば良いのかがわかりやすい。私立大学等で出題される内容一致問題と比べ取り組みやすい出題であった。</p>		

大問別分析

大問	出題分野・テーマ	配点	設問別分析
第1問	A 放課後活動のビラの読み取り B サマーイングリッシュキャンプの Web サイトの読み取り	10 点	A 放課後に予定されている2つの舞台鑑賞のうちどちらに参加したいのかを問う配布物について情報を読み取る。舞台の内容に関する設問と、ビラを受け取ってからどうすれば良いかを問う設問。使われている単語も平易で比較的スムーズに正答できると思われる。 B 夏のイングリッシュキャンプについて、主催団体と3つのコースについて説明を読み取る。A と同様に内容に関する設問と、次の行動に関する設問がある。all, both などの語を読み飛ばさないように注意。
第2問	A シューズの広告の Web サイト読み取り B 通学時チャレンジレポートの読み取り	20 点	A ウォーキングシューズについてのウェブ広告を読み取る文。商品にどんな特徴があるかだけでなく、利用者の感想も複数掲載されており、消費者の意見を答えさせる設問もある。字面だけでなく、「意見」を理解する必要あり。 B 通学時間を有効に使うという運動に関する分析や参加者の感想を読み取る。Aと同様に様々な人の意見や感想を読み取って、選択肢と一致させる必要があり、内容を的確に捉えて理解していなければ正解できない。
第3問	A キャンプについてのニュースレター読み取り	15 点	A キャンプの荷物についてのコツと、寒さ対策についての注意書きを読み取る問題。問 16 については本文も選択肢のイラストも比較的平易で正答率は高い予想。問 17 も言い換えはある

	B ホームアドベンチャーについてのブログ読み取り		が選択肢は判断しやすい。 B 問18-21の内容並べ替えは、本文のどの部分とどの選択肢が対応するのか読みづらく、時間がかかった受験生が多いかもしれない。A と比べて言い換えに注意が必要。
第4問	効果的な勉強法について2人の発表記事読み取り	16点	センター試験から続いていた第4問のグラフ読み取りが事実上消滅。正答にはほとんど影響しないイラストと簡易的な棒グラフが示されるのみだった。効率的な学習方法について2名の発表記事を読み取るが、それぞれの説に対する設問は1問ずつで残り3問は双方の内容を加味して解答しなければならない。
第5問	エッセイの読みとり	15点	部活動を通じて学んだことに関するエッセイを読んで、要約の空欄を埋める問題。本文は学生時代の部活動の話で、物語形式のためとても読みやすく、受験生が引っかけられるような難易度が高い文はない。ただし一部選択肢の表現が抽象的で本文との互換性を見出しにくいものがあるため、丁寧に選ぶ必要がある。
第6問	A 収集についての評論文の読み取り B 最も強い生物についての説明文等読み取り	24点	A 物を収集(コレクション)することについての評論文を読み、要点を書き出したノートの穴を埋める形式。調査結果やデータを求めている部分、複数ある理由を並列していく部分、など問題に先に目を通し、強弱をつけて読み進めることができる。一部選択肢に簡単な計算が必要な部分あり。 B 地球上で最も生命力の強い生き物(tardigrade)についての文章を読み、プレゼンテーションのスライドを完成させていく。それぞれのスライドにテーマがあり、何を求めて本文を読めば良いのかはわかりやすい。第6問A と比して、単語レベルがやや高いため、戸惑った受験生もいるかもしれないが、前後関係から推測することで解答は可能。設問数1増。

受験生へのワンポイントアドバイス

共通テストは短時間でたくさんの情報を処理して行く必要がある。そのためには言い換えを意識した学習は必須となり、1, 2 年生の間にこれらをどこまで伸ばして安定させるかが成功のカギである。基礎力が備わっている前提で、①英文を読むスピードそのものをアップすること、②設問や選択肢から問題の要求を読み取り、強弱をつけて本文を読みすすめること、この 2 点が出来れば、速いスピードでの処理が可能となるだろう。